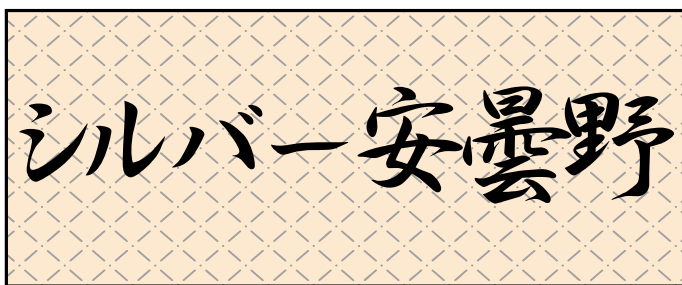




シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」とセンター（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。



第 65 号  
 令和 4 年 8 月 1 日  
 発行  
 公益社団法人  
 安曇野シルバー人材センター  
 住所  
 安曇野市豊科 4155-1  
 TEL 0263-72-5800  
 FAX 0263-73-6484



きれいに復活をした朝もやの明科あやめ園

理事長挨拶

設立三十周年記念にあたって

理事長 田野尻 正



安曇野シルバー人材センターは平成4年4月に設立、本年3月末で30周年を迎えました。

一つの公益法人が30年という長い歴史を刻み、当初300人であった会員数が、合併等の経緯はあったものの現在概ね900人と大幅に拡大してきたことは本当に素晴らしいことです。

高齢者の成熟した、何かを成し遂げ、熟した能力を有する集団が、安曇野市民や各種団体に信頼され、必要とされ、地域にとってなくてはならない組織として重要視されている証と言ってもよいでしょう。

高齢者と言いますと、最近では2025年問題が大きく取り上げられています。いわゆる団塊の世代約800万人が3年後には後期高齢者となり、実に国民の4分の1が75歳以上の超高齢化社会を迎えることになり、医療費や介護費の増大など様々な影響が懸念されています。

一方、安曇野シルバー会員の平均年齢は74歳で、団塊世代と同一年齢です。このため、団塊の世代も会員活動を通じて本件問題の解消に取り組んでいるという見方もできるでしょう。

今後もシルバー人材センターの活動を通じ団塊世代の第二の人生を支援し、各種分野で経験を積んできた団塊世代のパワーを活用することにより、これからの社会を支える人材を育てていくお手伝いをしていきたいと考えています。

シルバーを取り巻く環境は厳しく、課題解決は簡単ではありませんが、「道は必ず拓ける」前向き、冷静に現実を見つめ、努力や工夫を凝らしながら、会員の皆様と共に最善を尽くし一歩ずつ切り拓いていきたいと考えています。

最後に喫緊の課題の事故防止について、会員一人一人が事故を起こさないという気を使う事が重要ですが、私は班長の指導力に期待します。事故を無くそうという班長の強い意志と熱意、行動力で是非とも事故ゼロに結び付けていただきたく願っています。

# 令和4年度 定時総会 開催される

当センターの令和4年度定時総会が、5月27日、豊科ふれあいホールで開催されました。新型コロナウイルス感染症が終息しない中、昨年同様、会員の協力により参加人数を減らし、着席の方法を変え、開催方法も通常と異なる総会となりました。

総会には、役員を中心に27人が出席し、本年度の事業計画や予算、昨年度の事業報告、収支決算を審議し、承認されました。また、理事15人、監事2人の役員改選が行われ全員一致で承認されました。

そして、長年会員として、積極的に活動され、シルバ－事業発展のため、ご尽力いただいた62人の表彰式



理事長あいさつ

は中止となりましたが、氏名の紹介がされました。併せて設立30周年記念式典が中止となりましたので、記念表彰者33人も氏名の紹介がされました。

令和3年度事業報告では、会員数が前年度と比較し13人減の858人、契約金額は、対前年比101.4%の5億6494万円（請負と派遣の合計額）となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度は大幅な減少でしたが、令和3年度は若干持ち直した状況です。まだまだコロナ以前の状況になるまではもう少し時間がかかりそうです。

また収支決算報告では、各種計算書類や財産目録等について報告され、監事から適正であったとの監査結果が報告されました。

令和4年度事業計画では、地域ニーズや高齢者の就業ニーズを的確に捉え、新たな分野への積極的な就業開拓による職域拡大や会員拡大、安全・適正就業の推進に取り組むことが確認されました。

## 表彰者一覧 おめでとうございます

会員表彰（77歳以上で、過去5年間に100日以上就労し、センターの事業活動に積極的に寄与した方）

氏名	地区名
丸山 普子	豊科
坂巻 佳代子	豊科
西村 洋子	豊科
大谷 裕彦	豊科
石川 正人	豊科
江口 勝栄	豊科
山崎 敬治	豊科
岩崎 景子	豊科
萩原 昇	豊科
保阪 庸三	豊科
小西 勝	豊科
手塚 サエ子	豊科
中井 義雄	豊科
村山 よしえ	豊科
小林 一郎	豊科
井口 昭 豊	豊科
熊崎 淳雄	豊科
浅野 悦子	豊高
高山 光一	豊高
吉澤 米子	豊高
田中 新一郎	豊高

### 役員表彰（2期以上にわたり役員として、センター事業の発展に寄与し退任された方）

山田 勝	豊高
中村 守良	豊高
高橋 初瀬	豊高
堀内 袈裟康	豊高
阿部 正道	豊高
下里 善造	豊高
丸山 嘉豊	三郷
岡里 知泉	三郷
小松 吉夫	三郷
高山 順一	三郷
宮島 博昭	三郷
川岸 公子	三郷
上條 仁美	三郷
土田 けさ子	堀金
広田 万寿美	堀金
広田 きよ子	堀金
曾根原 けさ子	堀金
松橋 武嗣	明科
宮沢 芳次	明科
小林 松治	明科
荒井 清一	明科
滝沢 菊蔵	明科

理事	竹原 徳治	豊高
〃	那須野 卯久	三郷
〃	田口 一夫	堀金
監事	織田 洋二	豊高
安全委員	丸山 勝喜	豊高

役員が改選されました

今総会において、任期終了に伴う新たな役員が承認されました。総会後の理事会においては、三役をはじめ新たな執行部体制が決まりました。

3期6年重責を担った飯沼副理事長はじめ6人の理事・監事が退任、新任7人の理事・監事を含む15人の新たな役員体制が承認されました。

そして総会を中断して開催された理事会においては、理事長に田野尻正氏が再任、副理事長には新たに有賀朝一氏が選任されました。



新任された役員 of 皆さん

新たな役員名簿

役職名	氏名	住所	新再
理事長	田野尻 正	豊科	再任
副理事長	有賀 朝一	豊科	新任
専務理事 事務局長	大向 弘明	三郷	再任
理事	丸山 知子	穂高	再任
理事	日下部 憲	穂高	再任
理事	胡桃 寿明	穂高	新任
理事	青柳 等	三郷	再任
理事	藤澤 靖雄	三郷	新任
理事	尾日向芳雄	堀金	新任
理事	松田 清志	堀金	新任
理事	山口 登	明科	再任
理事	宮下 定義	明科	新任
理事	小林 和子	豊科	再任
監事	赤澤 喜夫	豊科	再任
監事	和田 博	穂高	新任

退任された役員

副理事長	飯沼 常雄	豊科
理事	竹原 徳治	穂高
理事	那須野卯久	三郷
理事	田口 一夫	堀金
理事	矢花 勝	明科
監事	織田 洋二	穂高



退任された役員 of 皆さん

センター発展のためにご尽力をいただき、ありがとうございました。



令和3年度 事業実績

- ◆会員数 858人 (前年度比 13人減 98.5%)
- ◆請負契約金額 5億1,544万円 (前年比 328万円増 100.6%)
- ◆派遣契約金額 4,950万円 (前年比 474万円増 110.6%)
- ◆合計金額(請負+派遣) 5億6,494万円 (前年比 802万円増 101.4%)

地域班長	職域班長	職域・地域班長
小淵 安紀	桑原 謙	堀金
福田 邦雄	三郷	三郷
山田 勝	穂高	穂高
高藤 正志	穂高	穂高
望月 末雄	穂高	穂高
宮澤 哲二	穂高	穂高
臼井 直江	豊科	豊科
平田 米子	豊科	明科
宮嶋 保	明科	堀金
村越 保子	堀金	三郷
荒井 富久	三郷	豊科
高山 輝子	豊科	

# 安曇野シルバー人材センター 設立30周年記念特集

当センターは、1992年（平成4年）4月1日に発足し、2022年（令和4年）3月31日で、設立30年を迎えました。

発足当初は、旧南安曇郡7町村を活動区域として、南安自治会館（現在の豊科にある県合同庁舎の前身）を本所に、町村毎に支部が設置され運営していました。

その後、市町村合併に伴い、平成17年4月1日に奈川村・安曇村・梓川村会員が松本地域シルバー人材センターへ加入したため脱退となりました。

また平成18年4月1日には、明科地域が統合し、新安曇野シルバー人材センターが発足しました。

一方、組織としては、設立当初から社団法人として活動をしてきましたが、国が平成20年12月、公益法人改革三法を施行しました。

この改正を受けて、公益性を担保し、社会的信用を得るために、公益認定に係る一定の基準を満たした「公益社団法人」となるための準備に着手しました。

そして平成23年4月1日、公益

社団法人として県知事の認可を受けて、現在に至ります。

事業について振り返りますと、就業機会の拡大のためのシルバー農園は玉ねぎ栽培をメインとして平成25年度に開園、現在まで10年継続しています。

また適正就業の推進を図るためのシルバー派遣は、平成28年度に開始。現在では、全体の契約額の1割を占めるまでになりました。

平成30年度からは、増加する空家対策の対応として、空家管理事業を開始、令和3年2月には、市と「空家等の適正な管理の推進に関する協定」を締結しました。

そしてこの度、設立30周年を迎えるにあたり、令和3年度、役員による実行委員会を設置し、令和4年度で実施する記念事業について検討を進め、下記の6事業を企画いたしました。

これからもセンターの目標であります高齢者の就業の場、生きがいと健康づくりの役割を担えるよう、皆さまの更なるご尽力を賜りますようお願いいたします。

## 設立30周年記念事業概要

### 1. 定時総会・設立記念表彰

- ・日時 5月27日（金）午後1時30分～
- ・場所 豊科ふれあいホール
- ※「設立30周年記念式典」は、感染が拡大している状況に鑑み、中止といたしました。
- ※ 記念事業の一環として、全会員に記念品を配布しました。

### 2. 記念植樹事業（市へ寄贈）

- ・時期 6月29日（水）午前10時～
- ・場所 豊科保健センター前ロータリー内
- ・植樹樹種 「ホプシー」

### 3. 記念講演会

- ・日時 7月23日（土）午後1時30分～
- ・場所 豊科公民館 大ホール
- ・講師 鎌田 實 先生

### 4. 記念マレットゴルフ大会(互助会との共催)

- ・日時 8月25日午前8時30分～正午
- ・場所 権現宮マレットゴルフ場
- ・規模 80名程度
- ※「互助会だより」で周知します。

### 5. サンクスイベント 記念奉仕活動

- ・時期 普及啓発促進月間の10月実施
- ・場所 公共施設等5地区×2会場
- ※詳細については地区役員、業務担当で検討の上、周知します。

### 6. 記念誌発刊

- ・30年のあゆみ（仮称）発刊
- ・時期 12月

### 設立30周年記念表彰者

#### ●発注者表彰

対象者…年間契約額が表彰規程に基づく額以上で、過去5年間に上、センターの事業活動に理解を示し、センターの発展に寄与した発注者

#### 【豊科地区】

- (株) 安曇野漬物
- (株) カミジヨウパツク
- ニチコン大野 (株) 第三工場

(株) マル井

(株) 大和

(株) 綿半スーパーセンター豊科店

#### 【穂高地区】

- 安曇野北穂高農業生産組合
- (株) エッチ・デイ・ロジステイクス
- (株) 綿半ホームエイド穂高店

#### 【堀金地区】

- (株) 奥原造園本社(国営公園管理)
- (株) 協和SP信州
- 旬の味ほりがね物産センター
- 大北農業協同組合(国営公園管理)
- 富士電機メーカー(株)

#### ●特別会員表彰

対象者①…10年以上、職域班長、地域班長の職にあつた会員  
対象者②…最高年齢の男性と女性の会員

#### 【豊科地区】

- 浅川 幸子 飯沼 常雄
- 白井 直江 大方三千雄
- 高山 輝子 中林 護
- 平田 米子 丸山しげこ

#### 【穂高地区】

- 中野 哲也 降幡 昭男
- 水上 敬 両角 幸男

#### 【三郷地区】

- 荒井 富久 小笠原誠司
- 丸山 功

#### 【堀金地区】

鹿川 祥彰

#### 【明科地区】

- 宮沢 芳次 横山 幸久

#### ●職員表彰

対象者…職員として20年以上在職し、誠実に職務に精励した者

#### 【事務局次長】

藤原 晶子

#### 記念植樹

### 市へホプシーを寄贈

設立30周年記念植樹式が6月29日午前10時より豊科保健センター前庭のロータリー内で太田市長をお招きして行われました。

これは、ロータリー内に樹齢約40年になる五葉松が植えてありましたが、昨年夏ころより樹勢が衰え、秋にはすっかり枯れてしまい、12月に、市の許可を得て伐採しました。

当シルバが30周年を迎えるにあたって、普段お世話になってる安曇野市及び保健センターへの感謝の気持ちとして、替わりの木を寄贈したものです。

寄贈したのは、銀色を帯びた葉(シルバリーフ)が美しい常緑樹の「ホプシー」。10mほどの高さまで育つため、今後の発展と成長を願ひ選びました。



太田市長と田野尻理事長(右側)による植樹式

### 安曇野玉ねぎ祭りに参加 ドライブスルー方式で開催

就業機会の拡大を目的に、当センター独自事業(シルバ農園)の一環として玉ねぎ栽培に取り組んでいます。

玉ねぎの収穫を6月初旬から始め、6月18日～19日に開催された安曇野玉ねぎ祭りに当センターも参加。豊科保健センターで販売しました。

今年は、玉ねぎの価格高騰の影響を受け、早朝から多くのお客さんに市内外から訪れていたため、販売所も早々に完売したため、当シルバにお客さんが集中したこともあり、18日の10時30分には、充分用意した玉ねぎが完売となり、初日で終了しました。



ドライブスルーでの積込風景

# 安全・適正就業だより

## 安全第一で!

### 昨年度は14件の事故が発生

「安全は全てに優先する けがをしない させない」を合言葉に、安全かつ適正就業に努めるなど、組織を挙げて事故防止に取り組んできましたが、令和3年度の事故件数は、残念ながら14件発生しており、昨年度より1件増加し最悪の状況となっています。

特に賠償事故では、6件の内、5件が刈払機作業中の飛石事故、もう1件はチェーンソー作業中に伐採した木が車を破損させたものであります。

### 傷害事故も8件発生しています。

令和4年度の重点目標として「事故の絶滅と安全就業」「基本に基づいた作業の徹底」「交通事故防止」を目指して会員一人ひとり自ら事故防止に取り組ましましょう。

今年度より始業時のミーティング時に、新たに安全確認シートでのチェックを実施し、「危険予知」の徹底を図ることとしました。

# 刈払機安全 操作講習会開催

7月13日刈払機の安全操作講習会を開催しました。昨年はコロナ禍により中止としましたが、刈払機による事故が多発しており、今回は草刈りに就業する全会員対象に実施しました。

当日は、明科自然体験交流センター「せせらぎ」及びその周辺を会場に座学と実技を林業・木材製造業安全管理指導専門家の市川和歳さんを講師にお願いし、40人の会員さんに様々な安全就業に係る情報等いただき有意義な講習会となりました。

事故ゼロを目指し、安全就業に努めましょう。



講習会風景

# 衛生委員会を設置

今年6月に労働安全衛生法に基づき衛生委員会を設置いたしました。

衛生委員会は労働者(当センター職員及び派遣就業会員)の健康障害の防止や健康保持増進に関する取り組みなどについて労使一体となって調査審議を行う場です。

委員は専務理事、産業医、衛生管理者、職員代表など8名での構成です。

6月29日に第一回の委員会を開催し、今後の活動方針について協議を行いました。

産業医の中野医師からまずは身近な課題から取り組むようにとのアドバイスがありました。

今年度は梅雨明けが早く暑い日が続いています。熱中症対策に心がけて、就業をお願いします。

# 衛生委員名簿

- 委員長 大向 弘明 専務理事
- 副委員長 曾根原正之 総括係長
- 委員 中野 武 産業医
- (安曇野市医師会理事)
- 〃 小林 和子 理事
- (衛生管理者)
- 〃 藤原 晶子 事務局次長
- 〃 竹内幾久夫 職員代表
- 〃 平倉 秀一 業務担当
- 〃 中澤 章盛 業務担当
- (事務局)



第1回衛生委員会

## 蜂刺されに注意を!

## 今年は特に多い!

春から9月の時期の蜂刺されにご注意ください  
蜂駆除スプレーは事務局で用意しています。必要な場合は申しつけてください

# 熱中症に注意を!

熱中症が多発する時期となります。熱中症の予防には、暑さを避け、こまめな水分補給が重要です。屋外での作業は、適度な休息、水分補給をしながら、無理をしないで実施するようにしてください。

### ・熱中症予防行動のポイント

- ①屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合にはマスクをはずすようにしましょう。
- ②定時の体温測定、健康チェックにより自身の身体を知り、健康管理を充実させましょう。

## 職員の異動

### 退職（3月31日付）

三郷業務担当 三澤 良彦  
業務担当 青木 祐子

### 採用（4月1日付）

三郷業務担当 高嶋 俊明  
業務担当 北澤 博子

## 新職員の紹介



高嶋 俊明

今年度の4月より三郷地区の業務担当としてお世話になっております高嶋と申します。見

るもの聞くこと全てが始めてであり、利用者や会員の皆さまには多々ご迷惑をおかけしていることと思ひます。そんな中で感じていきますのは、地域の中でシルバ－人材センターの仕事がいかに必要とされているか、ということでもあります。引き続きコロナ禍で人と人の距離が離れがちな今日この頃であります。人と人をつなぐ役割もシルバ－人材センターは担っているよ

うに思ひます。

私自身は大変微力ではありますが、地域をつなぐお役に立つことができるよう頑張っていきたいと思ひております。どうぞよろしくお願ひいたします。



北澤 博子

この4月から業務担当としてお世話になっております北澤と申します。

シルバ－30周年の年という事もあり、毎日が慌ただしく過ぎていき、気付いたら就任してから4カ月が経過してしまいました。未だに分らない事も多く、発注者の皆様や会員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、そんな中でも、会員さんから、「仕事は慣れてきたか？」や、「分からない事があればどんどん聞けばいいんだからね！」と声を掛けていただいたり、世間話で和ませてもらったりと、毎日沢山の刺激をいただひて、少しずつですが仕事のペースを掴みつつあります。また、月に1度の新入会員説明会では受付を担当しております

が、1人でも多くの方に会員さんになっていただきたいと思ひており、この場を借りて、シルバ－に入会して下さる方がいたら、是非、説明会を聞きに来て下さるよう、案内して頂けると嬉しいですよ。

電話で依頼を受けるようになり感じた事は、シルバ－人材センターは地域にはなくてはならない存在だということ、特に、高齢化や1人暮らしの方が増える中で、多種多様な要望にどうやって迅速に対応していくのかが、とても難しいと感じました。

会員の皆様には、この暑い時期の作業において、事務所の中からは、「無事に作業が終わりませうように」と日々祈っております。健康で明るく、楽しく働けるように、自分も会員の皆様の様に努力し、早く仕事を覚えて迅速に対応が出来るように努力しますので、宜しくお願ひ致します。

シルバ－農園で収穫された「子持ち玉ねぎ??」



JA玉ねぎコンテスト「ユニークな形」部門入賞

# 会員の声

## 前向きに・・・



堀金 後藤 美恵子

ませんでした。

「ものは忘れる」「動きに時間が掛かる」「急ぐとコケる」とこんな感じで、役に立つどころか迷惑をかけるような気がして、自分には無理では、と思っていました。それでもこの4月から「とりあえずやってみる！」の思いから、紹介していただいた仕事をチャレンジのつもりでスタートしました。多少つまずきはありましたが、周りの方の助力もいただいて、今は続けて行かれる自信も付いたように思います。  
これからも少しづつでも前向きに、無理なく健康に留意して頑張っていきたいと思えます。

## 現状維持と「ボケ防止」



明科 伊藤 文男

傘寿を過ぎ、身体が衰えと共に物忘れが激しくなりました。シルバー

人材センターに登録したのは20年前になります。その間、大した仕事はしていませんが、現在も続けているのは、現状維持のためかと思いつています。  
その仕事は、旧JR篠ノ井線廃線敷遊歩道の三五山トンネルの防犯扉の施設と開錠です。隔週、交代で行っています。作業に要する歩数が1回で2千歩になり、1日で4千歩になるため、現状維持に役立つかな？  
又、週の初めの作業を忘れていたり、歩道利用者に迷惑をかけるため、スケジュールも考えることで、ボケ防止に役立つと考えています。

# 事務局より

## 配分金及び派遣給与の振込日

- 7月分は、8月19日(金)
- 8月分は、9月20日(火)
- 9月分は、10月20日(木)
- 10月分は、11月18日(金)
- 11月分は、12月20日(火)
- 12月分は、1月20日(金)

## 就業報告書の提出について

就業後速やかに、各地区社会福祉協議会様に設置してあります、シルバーメールボックス又は、事務局へ就業報告書の提出をお願いします。  
締め切りまでに提出されませんと、配分金が1ヶ月遅れますのでよろしくお願ひします。

## お悔やみ

太田 謙 様 令和3年12月  
水野 廣人様 令和4年1月  
須澤 利貞様 令和4年6月  
ご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈りいたします。

## 編集後記

令和4年度の安曇野シルバー人材センターの定時総会が5月27日、コロナ感染防止のため最小限で開催されました。功労者の方々も氏名のみ披露、来賓のあいさつもありませんでした。表彰された方、退任された方々、誠におめでとうございました、ご苦労様でした。

今年安曇野シルバー人材センター設立30周年になります。すでにご案内のとおり種々の記念事業が行われますので、大勢の方々参加を期待します。

近年の異常気象は、高温・長期無雨等、室内室外の作業環境にダメージをもたらしております。事故ゼロを目指して諸事業の推進に努めましょう。

総務・調査広報部会委員も一新、会員の皆様に役立つ会報をお届けしたいと思えます。

新型コロナウイルスの影響も3年目に入り、依然として厳しい現在、一日も早い終息を願っています。

総務・調査広報部会

- 藤澤 靖雄、松田 清志
- 小林 和子、丸山 知子